

2025年度 事業計画書

社団法人 社会的価値共創フォーラム

2025年度施策

当法人の目的は産業・芸術・学術・行政の様々な分野・領域の垣根をこえ、それぞれの多様な見方・価値観を融合し、既存の見方や思考ではとらえきれない課題に気づき、解決を通じて新たな価値を生み出す『基盤（場）』を構築すること、また新たな価値観を創造できる人材の育成や研究も支援し、構築した基盤を未来につなげることである。さらに構築した基盤は将来的に日本のみならずグローバルに拡大し、認知を高めて、政策・施策提言もできる新しい“産芸学官”連携の形として、世界の諸問題に解決策を提供できる枠組みにすることを目指して活動を行う。

設立初年度である2025年度は以下の内容について重点的に取り組むこととする。

1) 社会的価値創造活動の実施

このような社会的価値創造に向けた活動・基盤として、本法人は「社会的価値共創フォーラム〈円融の集い場〉」を東京大学先端科学技術研究センター（以下「先端研」）と共催して企画・運営・実施する。共催および価値創造に関する共同検討のため、先端研と連携協定を締結する。

（⇒詳細は〔1〕公益事業参照）

2) 本法人の体制・運営の確立

安定的な法人の運営体制の確立のため、必要な組織整備や会員勧誘活動を行う。

- ・法要件や定款に則って、各種規程の制定や会計等の必要なシステム導入と運営
- ・普及のベースとなるHPの制作・運営
- ・活動の周知と賛同者を会員として募集

3) ネットワーキング活動

国内外問わず社会的価値やイノベーションに向けた共創を進めている組織等と、将来的な連携を目的とした情報交換や共同研究の可能性を探るネットワーキング活動を進める。

〔1〕公益事業

1. 価値創造基盤である社会的価値共創フォーラム〈円融の集い場〉の企画・運営

- （1）社会的価値共創フォーラム〈円融の集い場〉発足大会（2025年10月11～13日）開催

- ・ 総本山金剛峯寺、高野山大学等にて開催
- (2) 青少年高野山会議の開催
 - ・ 次世代育成のための多分野融合型教育（STEAM教育）の実施
 - ・ 2025年10月～2026年8月までの間、継続して開催
 - ・ 各分野の専門家によるセミナー開催（期間中、毎月）
 - ・ 芸術を体感するプログラム（art）、領域を超える議論や体験を試みるプログラム（harmony）の実施（期間中、毎月）
- (3) 産芸学官 円融の対話の実施
 - ・ 社会問題をテーマに、様々な分野から5名程度の専門家を招聘し、議論を実施。会員も聴講し、議論に参加。
 - ・ 東京大学先端研（駒場キャンパス）等で開催（予定）
 - ・ 2025年10月以降、定期的に開催
- (4) 総括会議（2026年8月）の実施に向けた準備
 - ・ 次期（2026年度）に総本山金剛峯寺、高野山大学で開催予定。この準備を進める。

[2] 収益等事業

※実施予定はない

[3] 刊行物等

1. 活動報告

- (1) 報告レポート（会員向けアーカイブ）
 - ・ ページ数：40ページ（想定）
- (2) Academic（セミナー）アーカイブ動画
 - ・ HP等掲載予定、1h/回（想定）